

守れミカワサンシヨウウオ

愛知県は、世界でも県東部だけに生息する新種「ミカワサンシヨウウオ」を、勝手に捕獲すると罰せられる「指定希少野生動物種」に追加指定することを決めた。今後、県環境審議会に諮問し、来年三月の指定を目指す。体長九センチ前後の小型のサンシヨウウオで、新城市の森林や湿地帯などで一九九〇年代に確認された。愛知教育大や京都大な

愛知県が希少種指定へ

どの研究グループが遺伝子解析で新種と突き止め、八月に英文誌に論文を発表した。

県自然環境課によると、指定希少野生動物種の指定は、個体数が少なかったり、生息地が消えかかっていたりする生きものが対象。条例に違反して捕獲した場合、一年以下の懲役または百万円以下の罰金を科せられる。

愛知県内の指定希少野生動物種には、県鳥・コノハズクや渥美半島で産卵するアカウミガメなど十五種が指定されている。